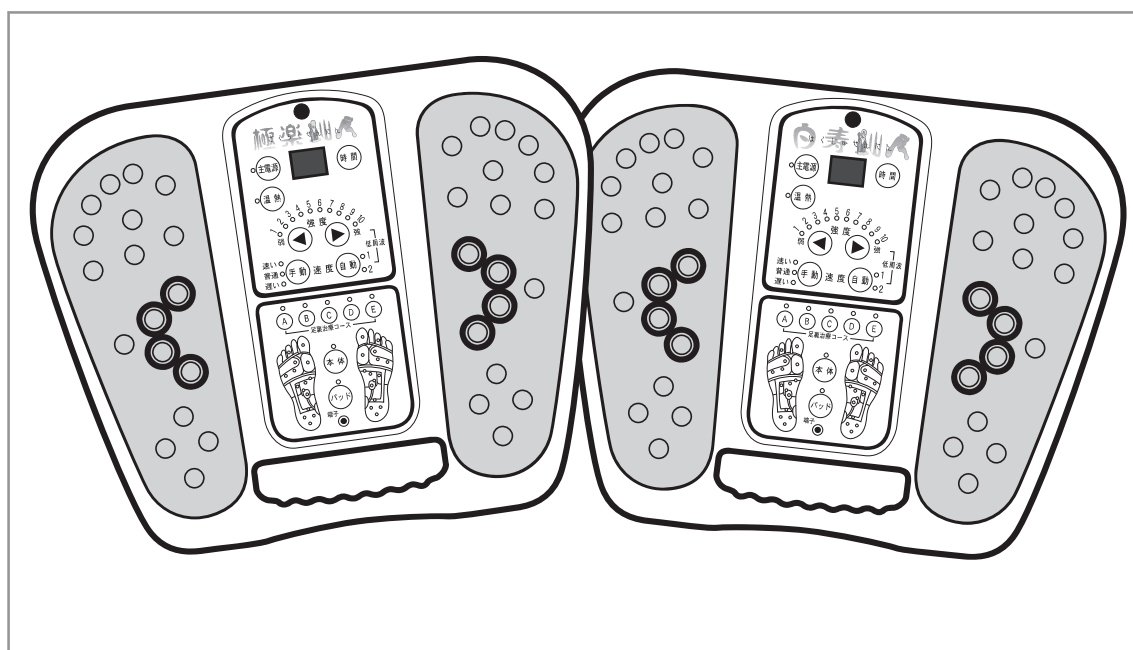




添付文書 取扱説明書



販売名：極楽仙人 医療機器認証番号 218AKBZX00103000
販売名：白寿仙人 医療機器認証番号 218AKBZX00103A01

使用目的又は効果

肩こりの緩解、麻痺した筋肉の萎縮の予防及びマッサージ効果。
一般家庭で使用する。

このたびは家庭用低周波治療器をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書・添付文書をよくお読みの上、正しくお使い下さい。その
後いつでも取り出せる場所に大切に保管し、必要なときにお読みください。

マッサージ効果の範囲

- (1) 疲労回復。(2) 血行をよくする。(3) 筋肉の疲れをとる。(4) 筋肉のこりをほぐす。
(5) 神経痛、筋肉痛の痛みの緩解。

目次

CONTENTS

安全上のご注意	1
安全に関するご注意	1
各部の名称とはたらき	3
故障・事故を未然に防ぐために、お手入れ方法	3
足裏低周波治療器の正しい使い方	4
足裏低周波・温熱ヒーターの使用方法	4～6
低周波パッドの使用方法	7～8
低周波パッド貼り付け例	9～10
リモコンの操作方法・各部の名称とはたらき・付属品	11
故障かなと思ったら	12
アフターサービスについて・無料修理規定	13
製品仕様	14

安全上のご注意

必ずお守り下さい

ご使用になる方、他の方への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ず厳守して下さい。

◆本文中に使われている図記号の意味は次のとおりです。

	この図表示は強制(必ず守ること)を示す記号です。 左図は「一般的な強制」を示しています。
	この図表示は禁止(してはいけないこと)を示す記号です。 左図は「一般的な禁止」を示しています。
	この図表示は注意(警告・危険を含む)を示す記号です。 左図は「一般的な注意」を示しています。

安全に関するご注意

必ずお守り下さい

次のような症状がある場合は、本機をご使用前に医師とご相談ください。
しばらく使用しても、効果が現れない場合、医師又は専門家にご相談ください。



- 下記の医用電気機器との併用は、誤作動を招く恐れがありますので使用しないで下さい。
 - ペースメーカー、埋込み型除細動器などの電磁障害の影響を受けやすい体内植込み型医用電気機器。[JIS T2003 より]
 - 心電計などの装着形の医用電気機器。[JIS T2003 より]
- 機器は、改造しないで下さい。[JIS T2003 より]



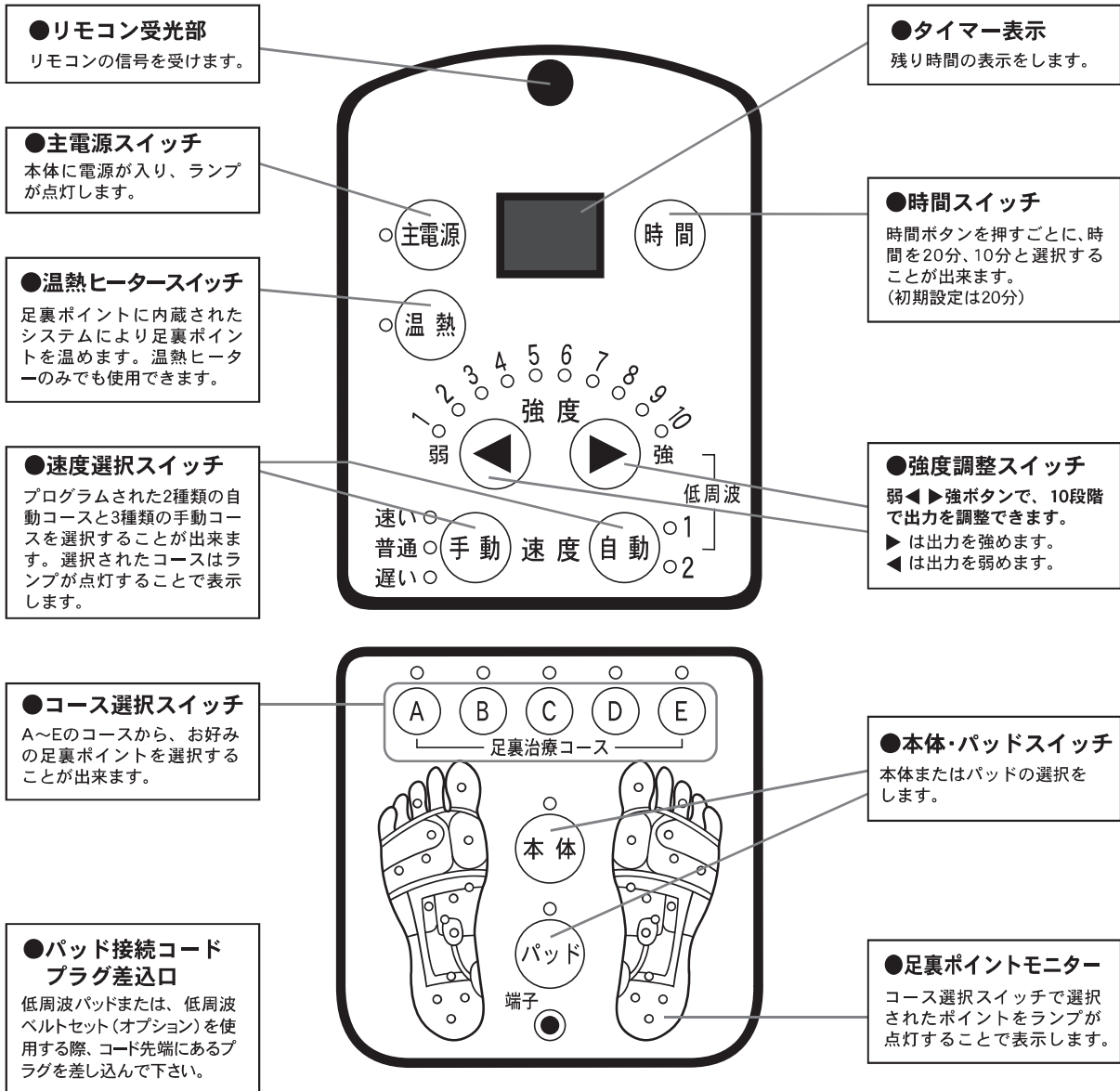
- 次の人は医師と相談の上、ご使用ください。
①悪性腫瘍のある人②心臓に障害のある人③妊娠初期の不安定期又は出産直後の人④体温 38℃以上(有熱期)の人。例1. 急性炎症症状[けん(倦)怠感、悪寒、血圧変動など]の強い時期。例2. 衰弱しているとき。⑤安静を必要とする人⑥骨粗鬆症、脊椎の骨折、ねんざ、肉離れなど急性疼痛性患者の人⑦糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人⑧温度感覚喪失が認められる人(温熱機能をもつ機器に限る)⑨適用部位の皮膚に異常(感染症、創傷など)のある人⑩背骨(脊椎)に異常のある人、又は背骨が左右に曲がっている人(背中を施療する機器に限る)⑪腱鞘炎の人(手を施療する機器に限る)⑫その他、医療機関で治療中の人
- しばらく使用しても、効果が現れない場合、医師又は専門家にご相談ください。

 注意 使用前の注意事項	 心臓の近く、口中・顔面や陰部などには使用しないでください。
	 小さな子どもだけでのご使用、また幼児の手の届くところで使用したり、保管したりしないでください。
	 分解・修理・改造は絶対に行わないでください。異常作動により事故、ケガ、故障の恐れがあります。
	 本器のカバーを外したり、破損した状態での使用は大変危険なため、絶対にお止めください。
	 使用中に身体の異常を感じたら、直ちに使用を中止し、医師若しくは販売店、又は製造販売元までご連絡ください。
	 すべてのコードは容易に離脱しないよう、正しく確実に接続してください。
	 操作つまみ、ダイヤル、スイッチ、タイマなどが、正常に作動するか確認してください。
	 他の治療器と同時に使用しないでください。
	 しばらく使用しなかった機器を使用するときは、前各号に準ずるほか機器が正常に、かつ、安全に作動する事を確認してください。

 注意 使用中の注意事項	 全身が濡れた状態で使用しないでください。汗をかいているとき、水の中や湿気の多い風呂場などで使用しないでください。
	 本体及び低周波パッドの導子に金属を接触させないでください。
	 通電性のある貴金属等を本体の上に載せないでください。
	 水のかかる場所でのご使用、保管はお止めください。
	 睡眠中等、長時間の使用はお止めください。車の運転中など、危険が伴う場所での使用は避けてください。
	 機器に故障が発見された場合には、使用を直ちに中止し、電源を切ってください。
	 停電のときは直ちに電源を切り操作つまみ、ダイヤル、スイッチなどを元の位置に戻してください。

 注意 電源コード取り扱い時の注意事項	 電源コードを束ねたまま使用しないでください。電源コードが熱を持ち、異常発熱し、ショートする可能性があります。	
	 コンセントの接続は表示容量以内でご使用ください。特にテーブルタップ等の使用によるタコ足配線での使用にはご注意ください。コードが過熱して火災の原因になることがあります。	
	 電源コードは本体に巻き付けしないで下さい。巻きつけを繰り返すことにより、コードによじれが生じ、芯線が断線して異常発熱し、ショートする可能性があります。	
	 電源コードを無理に曲げたり、ねじったりしないでください。ねじれや折り曲げなどの繰り返して、芯線が断線して異常発熱で、ショートする可能性があります。	

各部の名称とはたらき



故障・事故を未然に防ぐために：



注意

- ・ご使用後は電源プラグをコンセントから必ず抜いて下さい。
- ・コンセントから電源プラグを抜くときは、コードを引っ張らず、プラグを持って抜いて下さい。
- ・本体を分解したり、高いところから落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
- ・子供には使用させないでください。(保護者又は専門家の監督下で使用する場合はその限りではない。)
- ・本体の上ののったり、立ちあがって体重を掛けしないでください。故障、破損の原因になります。
- ・ご使用に際しては、椅子に座って、必ず素足で足裏ポイントに両足とも載せて行なってください。
- ・本体、付属品などは、次回の使用に支障の無いように清浄にし、湿気のないところに整理、保管してください。

清掃上の注意：

- ・お手入れの際には、ベンジン、シンナー等の溶剤類は使用しないでください。変形、変色、ひび割れの原因となります。

お手入れ方法：

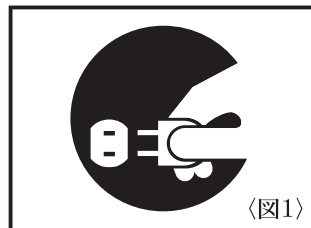
- ・汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤を浸した柔らかい布を硬くしぼって拭き取り、その後はよく乾拭きしてください。

足裏低周波治療器の正しい使い方

はじめに

◎電源プラグを AC コンセントに差し込みます。〈図 1〉
(本体より「ピー音」を発します)

●使用時以外は電源プラグをコンセントから抜いて下さい。



本体のスイッチ・リモコンで操作する場合

足裏低周波・温熱ヒーターの使用方法

①主電源ボタンを押して電源を入れます。〈図 2〉

*赤ランプが点灯します。

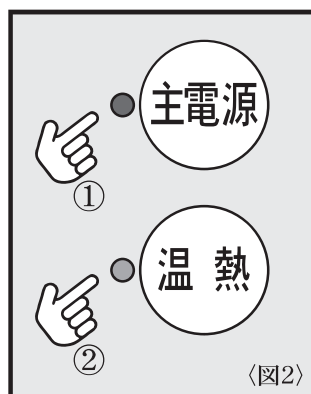
*この時点では作動しません。

②温熱ボタンを押して温熱ヒーターを入れます。

(この時点で 20 分タイマーが作動します。)

*赤ランプが点灯し、足裏ポイントが徐々に温かくなります。

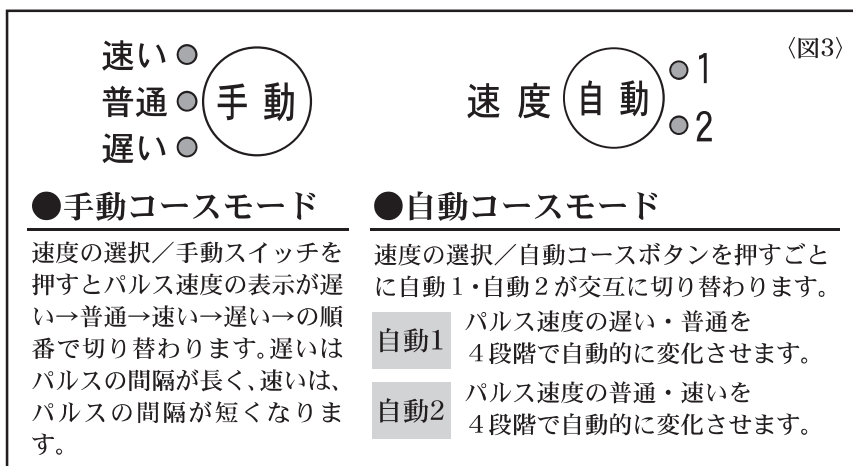
(1 分～3 分 *地域によって異なります。)



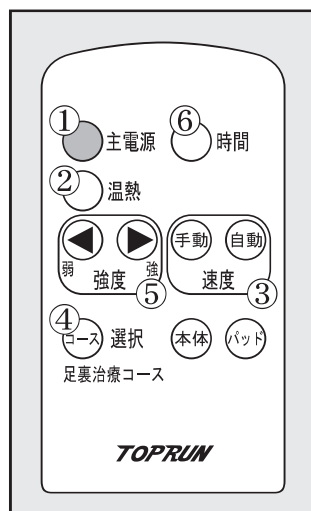
参考：温熱ヒーターのみでも使用できます。

⚠この機器の通電ポイントが温かくなるため、熱に敏感でない方は、注意を払って使用してください。

③お好みの速度にあわせて手動コース (遅い・普通・速い)・自動コース (1・2) を選択して下さい。〈図 3〉



リモコン操作での対応番号



⚠足裏低周波の治療中はパッド接続コードを本体に差し込まないでください。

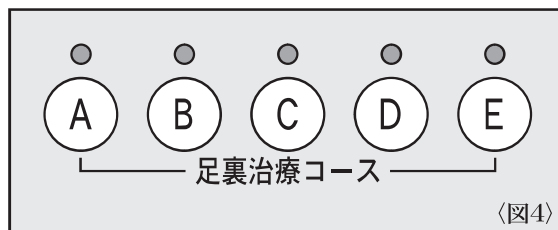
④足裏治療コースを選択します。

足裏治療コース①～⑤の選択ボタンを押して下さい。選択されたポイントが足裏ポイントモニターで表示されます。

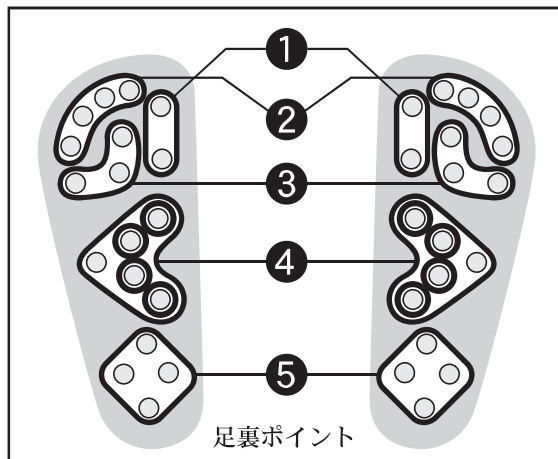
(①コースのみ青ランプ点灯) 〈図4〉

参考：主電源を入れた時点では、前回終了時の足裏治療コースになっています。

Aコース	①・②・③・④・⑤
Bコース	④
Cコース	①・②・④
Dコース	①・②・③
Eコース	①・④・⑤



〈図4〉



⑤低周波の強さの選択をします。

(治療を開始します)

素足の状態で両足裏にフットジェルを塗り、足裏ポイントにしっかりと両足を載せて、強度ボタンの「▶強」を1回ずつ押しながら、低周波の刺激を足のくるぶし部分に感じる程度を目安に、不快に感じないレベルで調節してください。刺激が強すぎる場合は、強度ボタンの「◀弱」を押して調節してください。

(強度：1～10段階。ランプ点灯)



〈図5〉



〈図6〉



※必ずイスに座って行ってください。

参考1：強度ボタンの「▶強」を押すと〈図5〉、20分タイマーが自動設定されます。
〈図6〉

⑥時間を短縮する場合は時間ボタンを押してください。1回押すと治療時間が10分短縮されます。

参考1：時間ボタンを押すごとに治療時間表示が「20分→10分→0分」の順に切り替わります。0分表示になりますと時間ボタンを押しても時間は変わりませんので温熱ボタン・強度ボタン「▶強」のいずれかを1回押すと、また20分タイマーが表示されます。〈図6〉

参考2：タイマーは、低周波治療の20分タイマーが優先されます。

使用後：電源プラグをコンセントから抜き電源コードを束ねて衛生的なところで保管してください。

*足の載せ方は足の大きさに関わらず、足の指をポイントへ合わせて下さい。

●治療がスタートすると、ランプがパルス速度に合わせて点滅を繰り返します。

●治療中でも足裏治療コースを変更することができます。

⚠ 注意 足裏には必ず指定のフットジェルをお塗りください。また、足裏の角質が固い、あるいは厚いなど、通電性が悪い場合、フットジェルを足裏にたっぷり塗布してください。

自動タイマー機能

タイマー終了後、自動的に電源が切れます。(アラーム音でお知らせします。)

⚠ 注意

- ・治療中は決して足を足裏ポイントから、降ろしたり、再び載せたりしないで下さい。急激に電流が足を伝わり強いショックを受けたり、けがの原因になります。
- ・中座したりするときは、必ず電源をお切りください。
- ・使用回数は1日1回～2回までとしてください。
- ・2回目を行う場合は1回目を終了後、6時間以上間隔を空けて行ってください。
- ・治療時間は慣れないうちは3分程度から徐々にのばし、慣れてきた場合でも最大 20 分までとしてください。

低周波パッドの使用法

- ①低周波パッドの穴にパッド接続コードのスナップモールドを通し、はさんで留めてください。
- ②パッド接続コードのプラグを本体のパッド接続コードプラグ差込口(端子)に差し込んでください。
- ③低周波パッドの保護フィルムをはがし、身体に低周波パッドを貼り付けます。

必ず素肌に2カ所貼り付けてください。〈右イラスト〉

*低周波パッドの粘着部には接着剤などの使用はしていません。

お願い：皮膚に密着させてください。密着していない場合は刺すような刺激を感じる場合があります。

- ④主電源ボタンを押し、電源をいれます。さらに、パッドボタンを押します。〈右図〉
- ⑤お好みの速度にあわせて手動コース(遅い・普通・速い)・自動コース(1・2)を選択してください。〈p.4 図3参照〉
- ⑥低周波の強さを選択します。(治療を開始します。)
強度ボタンの「▶ 強」を1回ずつ押しながら、心地よい刺激のパルス出力に調整します。強過ぎる場合は強度ボタンの「弱 ◀」で出力を下げてください。

*時間を短縮する場合は時間ボタンを押してください。
1回押すと、治療時間が10分短縮されます。〈p.5 ⑥参考1参照〉

参考：低周波パッドの使用中でも温熱ヒーターは使用できます。

使用後：電源プラグをコンセントから抜き電源コードを束ねて衛生的なところで保管してください。

お願い：使用後、パッド接続コードを本体より抜くときは、必ずプラグを持って本体に対し直角に抜いてください。
コードを引っ張ると断線や故障の原因となります。

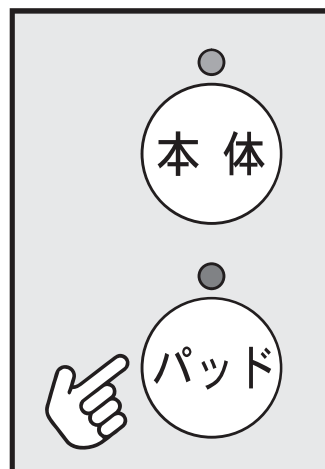
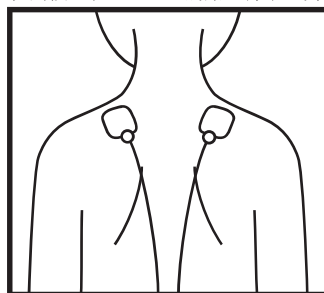
低周波パッドの収納方法：

低周波パッドを使用後、パッド受皿に貼り、収納してください。
(低周波パッドが乾燥すると粘着力が低下し、消耗を早めます。)

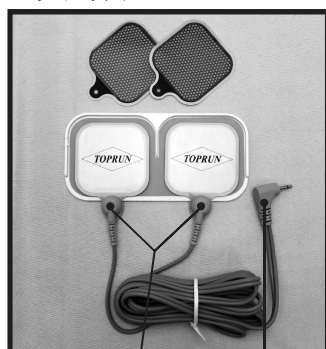
低周波パッドご使用後の外し方：

主電源を切ってください。①本体に差し込んでいるパッド接続コードのプラグを本体より抜いてください。②低周波パッドを素肌よりはがしてパッド受皿に貼り付けてください。③低周波パッドに留めているスナップモールドを左右に引張って外してください。次の使用まで衛生的に保管してください。

低周波パッドを2カ所貼り付けた例

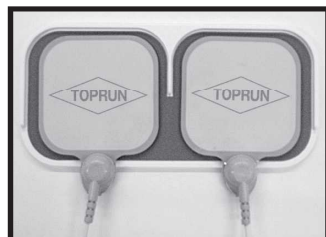


パッド写真



低周波パッド
パッド収納時
スナップモールド
プラグ
パッド接続コード

パッド収納時



お願い 低周波パッドは通常使用の場合で、約 30～50 回程度の使用が可能です。粘着力が弱まってきた場合は、水で浸したガーゼで表面をたたくようにして汚れを拭き取っていただくと、粘着力はある程度回復します。完全に粘着力がなくなった場合、お買い上げの販売店で新品をお求め下さい。低周波パッドは消耗品です。完全に粘着力が無くなった場合は、不燃ゴミとして廃棄処分してください。

参考：通電中、肩・首筋などの部位がパルスの出力で、大きく動きますが、筋肉の筋がパルス刺激で収縮して起こる現象(筋肉をほぐす)ですのでご安心ください。

自動タイマー機能

タイマー終了後、自動的に電源が切れます。再治療を行う場合には、電源ボタン→パッドボタン→強度ボタン「▶ 強」の順番で押してください。

⚠ 注意

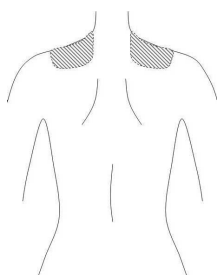
- ・「強さ調整」が強すぎると、低周波パッドをあてた部位が、ヒリヒリしたり痛みが出たり赤く腫れたりすることがあります。
- ・かゆみ、かぶれなどの症状があらわれた場合には、ただちに使用を中止してください。また、心臓部へ当てたり、傷やかぶれのある箇所への直接の使用は行なわないでください。
- ・低周波パッドの使用回数は同一部位への使用は 1 日に 1 ～ 2 回までとして下さい。治療時間は慣れないうちは 3 分程度から徐々にのばし、慣れてきた場合でも最大 20 分までとしてください。
- ・低周波パッドでの使用は、足裏に比べると同じ強度でも強く感じることがあります。強度ボタンは低周波の刺激を確認しながら、1 回ずつ押して調整してください。
- ・治療部位をかえる場合や治療を中止する場合は、電源ボタンを押して必ず電源を切ってください。再治療を行う場合は再度初めから手順に従って操作してください。
- ・手のひらや心臓・顔面の上に低周波パッドを貼るのはさけてください。
- ・使用しないパッド接続コード・低周波パッド及び付属品は機器へ接続しないでください。また、人体へ接触させないでください。
- ・付属部品及び本体に組み込まれているもの以外は使用しないでください。

低周波パッド貼り付け例

※低周波パッドの効果的な貼り付け箇所はこりの個所や体格など、個人差があります。図はあくまでも張り付けの参考例として下さい。効果の保証をするものではありません。

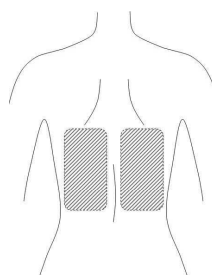
肩

背骨を中心に左右対称に貼り付ける



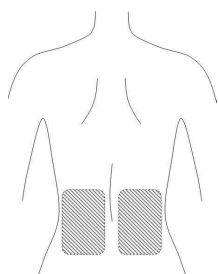
背中

背骨を中心に左右対称に貼り付ける



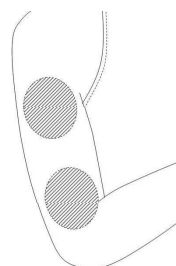
腰

背骨を中心に左右対称に貼り付ける



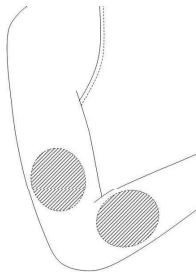
腕

上腕の上下に貼り付ける



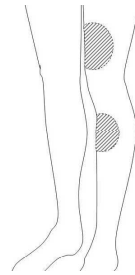
関節・ひじ

関節をはさむように貼り付ける



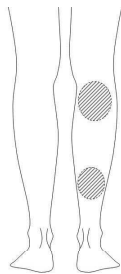
関節・ひざ

関節をはさむように貼り付ける



ふくらはぎ

ふくらはぎの上下に貼り付ける



リモコンの操作方法・各部の名称とはたらき

●主電源スイッチ

本体に電源を入れます。
*本体の主電源赤ランプが点灯します。
(この時点では作動いたしません)

●温熱ヒータースイッチ

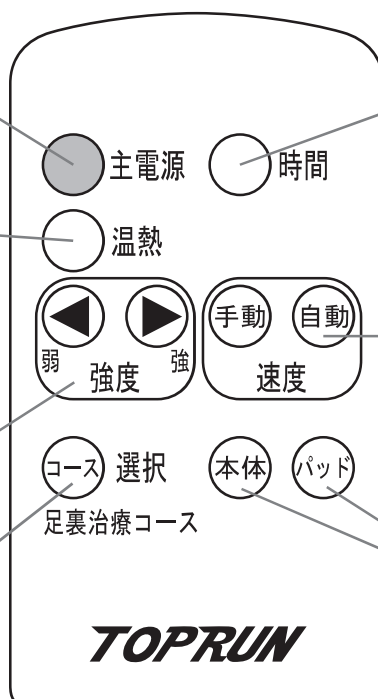
足裏ポイントに内蔵されたシステムにより温熱ヒーターを作動させます。スイッチを入れた際に本体の赤ランプが点灯します。

●強度調整スイッチ(1回ずつ押す)

強く(▶)弱く(◀)ボタンで、10段階の出力を調整します。
強く(▶)で出力開始します。
強く(▶)で出力を強めます。
弱く(◀)で出力を弱めます。
10段階の表示は本体のランプで表示をします。

●コース選択スイッチ

5種類のコースから、お好みの足裏ポイントを選択することが出来ます。



●時間スイッチ

時間ボタンを押すごとに、時間を20分、10分と選択することが出来ます。
(初期設定は20分)

●速度選択スイッチ

プログラムされた2種類の自動コースと3種類の手動コースを選択することが出来ます。選択されたコースは本体のランプが赤く点灯表示されます。

●本体・パッドスイッチ

本体またはパッドを選択します。選択されると本体、またはパッドのランプが赤く点灯することで表示します。

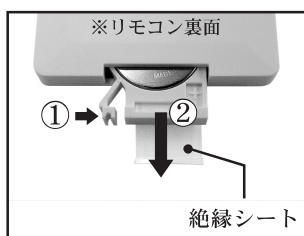
*電池切れにご注意!

交換用電池(別売:CR2025 3V)

交換方法

右図の①を矢印の方向に押し込んだまま②の方向に引き出します。

*使用済の電池は新しく電池を買ったお店が回収いたしますので提出してください。



*リモコン使用前

左図の絶縁シート(透明シート)を電池部分より引き抜いてください。

*しばらく機器を使用しない場合には電池を外してください。

*本機を廃棄する場合は産業廃棄物取扱業者に出してください。

附属品 附属品を確認してください。

*付属品は指定されたもの以外は使用しないでください。



故障かなと思ったら

次の点をお確かめください

症 状	原 因	処 置
スイッチを入れても電源が入らない。	コンセントに電源プラグが差し込まれていない。	コンセントに電源プラグを差し込んでください。
	主電源ボタンが押されていない。	ボタンを正しく確実に押してください。
電源が入っているのに作動しない。	ボタンが押されていない。	ボタンを正しく確実に押してください。
	低周波パッドプラグが正しく差し込まれていない。	低周波パッドプラグを本体のプラグ差込口に差し込んでください。
刺激が感じられない。	足裏が乾燥している。	フットジェルを足裏に適量塗ってください。
	靴下を履いている。	必ず素足で行ってください。
	衣服の上から低周波パッドをあてている。	低周波パッドは素肌にあててご使用ください。
	両足を載せていない。	両足を正しく確実に載せてください。
	低周波パッドを2カ所貼付けていない。	低周波パッドは素肌に必ず2カ所貼付けてください。
チクチクと痛い。	足裏とポイントが正しく密着していない。	肌に強く密着させてください。
	出力が強すぎる。	強度ボタンを調節して出力を弱めてください。
	低周波パッドが正しく密着していない。	低周波パッドは素肌に必ず2カ所貼付けてください。
	足を置く位置がずれている。	足を置く位置を正しい位置にずらしてください。
	低周波パッドの貼付ける位置が骨の上等になっている。	低周波パッドを筋肉の位置までずらしてください。
	低周波パッドの貼付け位置がずれている。	低周波パッドを筋肉の位置までずらしてください。
	低周波パッドの粘着部が汚れている。	新しいものと交換してください。
肌が赤くなる。	足裏とポイントが正しく密着していない。	肌に強く密着させてください。
	低周波パッドが正しく密着していない。	肌に強く密着させてください。
	使用時間が長すぎる。	使用時間を短くしてください。
	出力が強すぎる	強度ボタンを調節して出力を弱めてください。

*処置後なお異常がみられる場合は勝手にいじらず使用を中止し、事故防止のため、必ず販売店に点検・修理を依頼してください。

*修理、交換は製造業者又はその代理店若しくは同等の有資格者によってなされます。

*電源コードが破損した場合、コードの交換は事故防止のため、必ず販売店又は製造販売元に修理を依頼して下さい。

電源コードの交換は、危険を防止するために、製造業者若しくはその代理店又は同等の有資格者によって行わなければなりません。

アフターサービスについて

- お買い上げの際に別添付の保証書に「購入年月日」「販売店」欄の記入をご確認の上、内容をよくお読みになった後、大切に保管してください。
- この商品の保証期間は、お買い上げから 1 年間です。この期間中に修理を依頼される場合は、もう 1 度故障箇所をご確認いただき、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 保証書の記載内容に従って修理致します。(保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください)
- 保証期間を過ぎて修理を依頼される場合は、まずお買い上げの販売店にご相談ください。修理により、製品機能が維持できる場合には、ご要望に従い有料にて修理いたします。
- その他ご不明な点はお買い上げの販売店、または p.14 のフリーダイヤルまでお問い合わせください。

* 製品改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。
* カタログは、印刷のため実際の商品の色と異なる場合があります。

無料修理規定

本機は保証書を別添付しております。保証内容をよくお読みいただき、必ず「取次販売店名・お買い上げ年月日」等をご記入いただいた上、大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日より 1 年間です。

- 1.取扱説明書、本体貼り付けラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合は、無料修理をさせていただきます。
(イ)無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品と保証書をご持参ご提示いただきお申し付けください。
- 2.保証期間内でも次の場合には原則として有料修理となります。
(イ)使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び破損。
(ロ)お買い上げ後の輸送、落下、丸洗いなど外部要因がある故障及び破損。
(ハ)火災、地震、風水害、落雷、ガス害、その他天災地変、異常電圧など外部要因による故障及び破損。
(ニ)車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び破損。
(ホ)一般家庭用以外で業務用等に使用された場合の故障及び破損。
(ヘ)保証書のご提示がない場合及び保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
- 3.保証書は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only Japan)
- 4.保証書は再発行しませんので大切に保管して下さい。
* 保証書は、本書に明示した期間において無料修理をお約束するものです。従って保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くのご相談窓口にお問い合わせ下さい。
* 保証期間経過後の修理や補修用部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」欄 13 ページをご覧ください。
●本機を廃棄する場合は産業廃棄物取扱業者に出してください。

製品仕様

販 売 名	極 楽 仙 人	白 寿 仙 人
型 名	SE54	SE54-H
医 療 機 器 認 証 番 号	218AKBZX00103000	218AKBZX00103A01
類 別	機械器具 78	
医 療 機 器 分 類	指定管理医療機器	
一 般 的 名 称	家庭用低周波治療器	
定 格 電 圧	100V	
定 格 周 波 数	50/60Hz	
定 格 消 費 電 力	低 周 波	5.6W
	電 熱 装 置	50W
最 大 消 費 電 力	電 熱 ・ 低 周 波	55.6W
低 周 波 最 大 出 力 電 流	10mA	
低 周 波 基 本 周 波 数	2.5～40Hz	
低 周 波 定 格 出 力 電 圧	100V±15%	
ヒ ャ ー 機 能	運転中足載置台部41℃を超えない	
定 格 時 間 (タ イ マ ー)	20分(初期設定)・10分	
コ ー ド の 長 さ	2m	
寸 法	高さ137mm 幅432mm 奥行き349mm	
重 量	3.4kg	
製 造 元	TechnoPLAS (Shenzhen) Co., Ltd. 新日塑電器(深圳)有限公司 (中国)	

予防点検及び保守点検：販売店または下記のフリーダイヤルまでお問い合わせ下さい。

お客様相談窓口(受付／月～金 10：00～17：00) **フリーダイヤル 0120-761-828**

製造販売元：株式会社トップラン

〒144-0052 東京都大田区蒲田 5-28-2 MCM ビル TEL03-6861-6851

